

(別紙4(2))

事業所名 雲陽の里

作成日: 平成26年6月20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	行事でのボランティア、防災での協力を行ったり、学校の実習の受け入れなども行っているが、普段の生活の中で地域交流やボランティアの活用が十分に出来ていない。	地域との交流やボランティアの活用を増やし、入居者の生活の幅が広げられるようにする。	運営推進会議などで地域のボランティアの情報を得るようにする。	6ヶ月
2	4	運営推進会議は定期的開催し、地域の方の意見を聞く機会は持っているが、家族の参加が殆ど無い状況。	ご家族の方にも参加していただけるようにする。	①毎回の開催案内を継続する。また、面会時などに声かけを行うようにする。 ②行事などご家族に集まっていたりするような機会が持てるようにする。	6ヶ月
3	8・20	ご家族などの定期的な面会はあるが、個別の希望に沿った外出の支援が十分にできていない。	個別の入居者の希望に添った外出の支援が出来るようにする。	①普段の関わりの中で、個別の入居者の外出やなどの希望を聞いたり、共有する。 ②面会時などにご家族に本人の希望を伝え、計画できるようにする。	6ヶ月
4	13	定期的な防災訓練を行ったり、地域の防災協議会にも参加しているが、近隣住民との連携が十分にできていない。	防災での地域住民との連携が行えるようにする。	運営推進会議などで連携の方法などについて検討していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。